

将来のまちづくりの目標を定めた「市民憲章」をより多くの住民の皆さまに知ってもらうため、公民館等の公共施設や市内保育所（園）、小中学校など、約120か所にパネルを設置しました。

市民憲章は市制5周年を記念して作ったもので、今年1月に制定しました。そこで、市では現在、更なる普及のために解説リーフレットを児童らに配



▲市民憲章と複列保育所の園児

### 市民憲章、市内各所に掲示

布しているほか、皆さんの目に留まりやすい場所に掲示もしています。市民憲章は市ホームページでも公開しています。



▲小学校近くの道路脇の落差約1.5mの溝。危険かどうかを点検する参加者

点検では、「溝から草が生い茂り、道路幅が分なりにくくなっている」「カーブミラーの「注意」の字が薄くなっている」「ポールが折れている」など、それぞれが気付いた点を細かく

誰もが安心して利用できる道路環境づくりを目指し4月28日、賀集小学校周辺の交通安全総点検を行いました。

同点検に参加したのは、地元住民や警察職員、道路管理者である市職員の15人。小学生の通学路1.4kmを90分かけて子どもや高齢者などの歩行者の目線で細かく点検しました。

### 歩行者の目線で道路を点検

### 賀集地区で交通安全総点検



▲点検で危険と判断した場所を指摘する参加者

点検後は賀集地区公民館で意見交換会を実施。市は参加者が気が付いた点を再確認し、対応可能な所は早急に修繕を行うとしています。

### ふるさと納税

ふるさと南あわじ応援寄附金  
寄附状況の公表 (5月16日現在)

区分	件数	金額
南あわじ市内	330件	44,198,219円
市外(島内)	47件	5,871,000円
市外(島外)	202件	27,114,940円
合計	579件	77,184,159円

詳細は市のホームページに掲載しています。



## 伝統の技、ここに… 淡路だんじり祭

布団だんじりや投げだんじり、情感あるだんじり唄を披露する「淡路だんじり祭」が4月29日に開催され、約1万人の見物客が訪れました。

淡路だんじり祭には、絢爛豪華な檀尻27台が三原健康広場に集い、その勇壮な姿は見る人の心を熱くさせました。祭りでは、保育所・幼稚園児がオーブニングで竹太鼓を演奏。約250人の大演奏が会場に轟きました。その後、各集落の若者らが「チヨウサジャ」「チヨウサジャ」と威勢の良い声を掛け、檀尻を練り上げると、場内から大きな拍手が送られました。

だんじり唄の発表では、揃いの法被を着た男衆らが、感情を込めて熱唱。獅子舞や投げだんじりの披露も行われ、見物客の目を楽しませました。



### 市連合自治会の新役員決まる

- 市連合自治会総会が5月15日、三原公民館で行われました。平成22年度は、次の方々が新しい役員に決まりました。(敬称略)
- ▽顧問 榎本悟朗(潮美台)
  - ▽会長 辻川一之(八木)
  - ▽副会長 山口恒利(松帆)
  - ▽会計 辻 隆弘(賀集)
  - ▽会計監査 艾原信光(倭文)
  - 奥野満也(西淡志知)

### 市民音頭を運動会で初披露



▲全校児童が参加して行われた複列小学校の総踊り

会・体育祭、各種イベントなどで、市民音頭のプログラム化をお願いします。また、踊りの講習会では、市内の踊りグループに指導の協力をお願いいたします。

今後、各種イベントでの市民音頭を通じて、地域の連帯感と健康増進に役立てられ、大きな輪(和)が広がっていくことを願っています。

複列小学校と北阿万小学校2校の春季運動会で5月22日、「南あわじ市市民音頭」がプログラム化されました。市民音頭の総踊りには、両小学校の全校児童とPTAが参加。運動会までに幾度かの練習を重ね、楽しく踊りを披露しました。

市民音頭は、誰もが踊りやすい振り付けです。市では現在、市民音頭の普及活動の一環で、住民大会や学校の運動



▲北阿万小学校での総踊り

